

●北海道の土木技術職員の紹介

地域を守るやりがいのある仕事！

私は、学生時代に道路や河川などのインフラ整備を通じ、私たちの生活や生命が守られていることに魅力を感じていました。土木の分野も様々ですが、事業を指揮できるのが公務員だと考え、また、高いポテンシャルを抱えている北海道で働くことで、幅広い知識が得られると思い北海道職員として働くことを決めました。採用後は、主に道路事業を担当しており、自然災害から通行車両を守る防災事業や避難道路の整備などを担当し、民間企業や住民の方々と協力して良い道路を造ることにやりがいを感じました。



担当した道路事業

現在は、建設部の道路企画係に勤務し、主に全道の道路事業の優先順位などを決め、国土交通省への予算要望を行い、地域ごとの課題解決に取り組んでいます。北海道ならきっと、幅広い業務の中からやりがいを見つけられると思います。



建設部土木局
道路課道路企画係
主任 新関 善嗣

計画的な休暇取得で仕事もプライベートも充実できる！

私は、大学で専攻した土木工学の知識を、愛着のある北海道のインフラ整備に活かしたいと考え、全道各地で公共事業を扱う北海道職員を志しました。採用後は、配属された建設管理部で河川事業の計画や工事発注などを担当しました。特に、治水効果発現と絶滅危惧種動植物の保全、双方の両立を目指した河川計画の担当経験は印象的です。令和6年度から現所属に異動となり、市町村も含めた全道の災害復旧の査定対応や変更協議などの業務を担当しています。



建設部土木局
河川砂防課災害復旧係
主任 森 麻琴

休日に加え有給休暇なども活かし、家族・友人と日本各地を旅行し、ご当地グルメを堪能するなど私生活を満喫しています。

最後に、北海道職員の仕事は、多種多様な現場を計画調査から工事完成まで携われる点が特徴です。問題に直面する時もありますが、計画を形にして得る達成感は、一番の魅力だと思います。



動植物に配慮した河川事業



災害査定の様子

事業の計画から完成まですべての工程に携われることが魅力！

私は、建設会社に勤務している父親に影響を受け、大学では土木工学を専攻していました。就職を考えたとき、私を育ててくれた北海道に貢献できるというところに魅力を感じて北海道職員を目指しました。

採用後は、落石から車両などを守るための防災事業、橋梁の補修や架け替え事業などを担当しました。このような事業に携われることができたのは良い経験になり、特に採用前から興味を持っていた橋梁架け替え事業を担当できたことは、この仕事を続けていく動機の一つにもなっています。

現在は、ポストテンション橋の上部架設工事の工事監督を務めており、経験豊富な上司や施工業者と相談しながら課題解決に努めています。



担当した橋梁架け替え事業



この職場は、事業の立ち上げから調査・設計・工事まですべての工程に携われるのが特徴です。仕事を進める上で様々な視点や柔軟な考え方が求められるのは難しくもありますが、とても面白く楽しいです。



十勝総合振興局
帯広建設管理部事業室
事業課
技師 関川 雄飛

ご不明な点などございましたら、下記までお気軽にお問い合わせください。

北海道建設部総務課人事係
札幌市中央区北3条西6丁目 道庁本庁舎 10階
Tel: 011-231-4111 (内線 29-130)
E-mail: kensetsu.kenso1@pref.hokkaido.lg.jp

北海道職員採用
ポータルサイト



北海道人事委員会
事務局任用課 公式 X



北海道職員〔建設土木〕採用案内



北海道
ミライを
キック建設

北海道建設部の採用情報リンク集



■道路整備



道路網の整備や道路の防災対策、老朽化対策、交通安全対策などの道路整備を行う。

■河川整備



洪水から家屋や農地を守るため、河道掘削や堤防などの整備を行う。

■海岸整備



高潮・津波・砂浜の侵食から生命財産を守るため、海岸保全施設の整備を行う。

■防災関連業務



公共土木施設に係る危機管理、防災施設及び防災関連業務を行う。

■都市整備



活気あふれるまちをつくるため、街路・公園・下水道などの整備を行う。

■土砂災害対策



土石流から生命財産を守るため、砂防えん堤などの整備を行う。

■漁港整備



安全安心な水産物を供給するため、漁業者が安心して利用できる漁港施設の整備を行う。

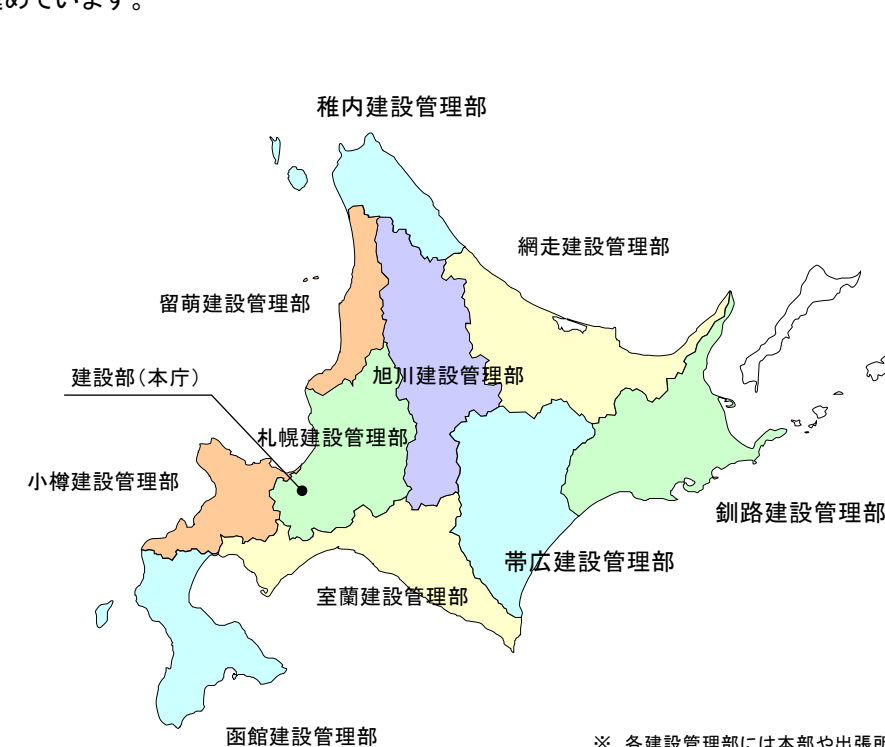
■維持管理



道路・河川等の巡視や点検・補修、道道の除排雪などの維持管理を行う。

●北海道の役割

広大な地域に都市や観光地が点在する北海道では、安全・安心な道路交通ネットワークを確保し圏域間の交通・連携の強化を進めているほか、集中豪雨など異常気象による自然災害に対応するため、災害の危険度の高い河川において、自然豊かな水辺環境に配慮しながら治水対策などを行っています。また、公共土木施設の長寿命化など適切な維持管理や更新を進めています。



<北海道のスケール>
 ○ 面積: 83,450km²(国土の22%)
 ○ 人口: 約531万人(日本の総人口の4.2%)
 ○ 財政規模: 3兆1517億円 ※令和5年6月
 ○ 市町村: 179市町村(35市129町15村)

●建設部関係職員数

職種	職員数
土木	929名
建築	162名
電気	36名
機械	25名
事務	990名
その他	183名
合計	2,325名

※ 各建設管理部には本部や出張所等があります。建設部関係職員数(右表)は、主に、建設部や建設管理部などに在籍する職員の人数です。

令和5年6月1日現在

●土木技術職員の業務内容

北海道の土木技術職員は、道路や河川などの社会資本整備における計画段階から工事完成まで携わることが出来ます。また、完成後も維持・管理業務や防災対応、そして、集中豪雨や地震などの自然災害により被災した公共土木施設の復旧に従事しています。



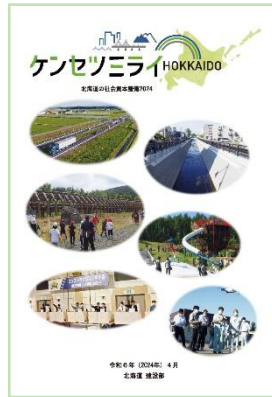
北海道の社会資本整備 の紹介

北海道建設部が現在取り組んでいる施策や実施している事業をわかりやすく示した

『ケンセツミライHOKKAIDO』を策定しました。

社会資本の整備・維持管理に取り組み、将来にわたって安全・安心で活力ある地域社会を構築していくための建設部の取組をぜひご覧ください。

『ケンセツミライHOKKAIDO』は
こちらから →



若手土木技術職員 の紹介

北海道建設部のホームページでは『土木のお仕事』と題して、道内各地で活躍する若手技術職員が『担当している事業』や『職場の雰囲気』『休日の過ごし方』などをご紹介します。

『土木のお仕事』は
こちらから



北海道建設部 若手技術職員が活躍する事業現場の紹介

ひとと、ちいきと、あしたへ。 道民の命とくらしを守り、 本道の強みを活かして挑戦する！

◎事業名: 渡辺川大規模特定砂防事業

◎事業箇所: 厚岸町 土浦町

◎全体事業費: 2,850百万円

◎実施内容: 床越工 12基、護岸工 1,549m、葦砂地 2基

◎事業進捗: 平成23年度～令和12年度

◎事業目的: 平成15年の台風10号による大雨によって生じた土砂移動に起因する河津浸食が随所で発生し、多大な被害が発生しました。本流域では、現在も河床に不安定な部分が残っており、今後の治水による浸食防止を急務と認識して取り組んでいます。

◎担当する若手職員から一言

所属する形勢の技術職は大きく道内・道外・流域の3つに分かれており、私は、荒川を担当しています。河川の事業には、同じ担当でなく他担当・他流域にも含まれており、様々な事業を経験することが出来ます。

◎業務内容は、季節の要求・調査、工事設計、工事監督等、一連で行うのが大変な分やりがいを感じています。

～若手職員が活躍する事業現場の紹介～

十勝総合振興局 稚内建設管理課 専ら高 専ら高

◎工事名 南佐呂保理 稚内港築港工事(下部工) (橋上・堤防等)

◎事業概要

箇所名: 北海道稚内港南岸堤防下部工(築港) 事業費: 約40億5千万円(うち国費)

工事内容: 築港防波堤及び護岸築港 延長: 15.80m (橋上) 幅員: 10~14.25m 全体事業費: 約10.5億円

◎担当する若手職員から一言

仕事内容としては、設計業務・検査・工事監督・検査記録・状況記録・予算請求及び調整業務に携わります。この仕事を通じて、自分の役割を最大限に発揮出来ることに大変励みです！また、仕事のペースもある程度自分決められるため、平日は休みを取ることが可能で、リフレッシュすることも可能で、10年前の事業では若い方が多くあつてからより多いですが、若い方は歓迎しています。

関連動画 の紹介

北海道の業務内容や土木技術職員の仕事を紹介する動画『北海道の土木技術職員になろう』をインターネットで公開しています。4分程度の動画なのでお気軽にご覧ください。

動画『北海道の土木技術職員になろう』は
こちらから →



各種情報 へのリンク

北海道職員
採用ポータルサイト



北海道建設部
採用情報リンク集



北海道公式X



北海道人事委員会
事務局任用課X

